

ピックアップ

プロポーズの言葉表彰

地域活性化支援センターは、恋人の聖地の銘板授与式とプロポーズの言葉コンテスト



トの授賞式を東京・青山セントグレース大聖堂で行った写真。プロポーズの言葉コンテストは9回目で、過去最高の3116点の応募があった。審査員はタレントの板野友美さん、デザイナーの桂由美さん、華道家の假屋崎省吾さんらが務めた。最優秀賞に選ばれたのは、これからプロポーズ部門（未婚者）に応募した大阪市の女性の「いまは不良債権だけど、そのうち当たりの宝くじになるかもしれんけ

ん…。もらって！」が選ばれた。板野さんは「すてきな言葉がたくさん聞けて私も幸せになった」、桂さんは「婚姻率の低下を心配しているが、熱い言葉が聞け、明るさを感じた」と感想を述べた。